

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社ケア・フレンズ	代表者	脇屋 和美	法人・事業所の特徴	介護事業を中心とした8つの事業を運営しており、障害を持たれている方やご高齢の方々に安心して生活できる街づくりを目指しております。
事業所名	ほほえみの家・よかったね	管理者	篠原 真		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	4人	0人	0人	1人	0人	2人	1人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			改善計画が具体的でないためどのような計画なのか見えてこない。5W1H等を取り入れて計画してほしい。	今後の計画立案時には、職員以外の方々にもわかりやすいように、専門用語等を控えるようにしていく。(スタッフのみ回覧の場合を除く) 5W1Hの採用。
B. 事業所のしつらえ・環境			会議参加の際に事業所内を見る事があるが、居心地がよさそう。事業所によく人が出入りしているので、入りやすいのではないかと。	外部評価にて良いと評価を得た項目は今後も継続していき、来て頂いた方に対して簡単なアンケートを実施予定。アンケートは定期的に集計していき、運営推進会議にて報告。
C. 事業所と地域のかかわり			T地区ではあまり知られていない。包括支援センターと連携・相談している事はわかるも、地域住民からの相談があるかはわからない。	まずは、地域の方々が相談に来やすい為には、事業所に入りやすい雰囲気にしていく事をテーマにする。道路沿いやフェンスに花を置き、入りやすい雰囲気にしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			地域ケア会議開催もあり、限定された利用者の相談は出来ているのではないかと。まだ開設後数年なのでこれから地域に根付いてほしい。地域の方々が相談に来ているかは不明。	地域に根付いていく為に、もっと事業所を知ってもらうように取り組む。散歩・外出の際はネームプレートを着用する。又年度末に取り組み内容等(ほほえみ通信)を周知していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み			地域ケア会議を通して限定した利用者ではあるが、ある程度できているのではないかと。	介護の現場をもっと知って頂く為に、希望があれば運営推進会議内・後に細かいサービスの説明や事例等の発表を取り入れてみる。
F. 事業所の防災・災害対策			避難訓練は運営推進会議にて聞いているが、実際には見えていない。地域と事業所の情報交換をもっとした方がいい。地域の防災状況の把握するように。	運営推進会議と同時に災害等訓練を開催し、地域の方々に現状を知ってもらう。又、地域防災訓練に向き、連携や情報交換をしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 5 日 (18:00 ~19:30 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		7	4		11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		8	3		11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	5	4		11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	6	4		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
担当・ケアマネジャーが初回面談を通じて知り得た情報を、フェイスシート、アセスメントシートも含め事前にミーティングを行い、情報の提供・共有を図っている。 本人とコミュニケーションを図り、想いの傾聴、職員・他利用者との関係づくりを行っている。 送迎や訪問を通じて家族の話を聞いたり、声掛けを行う関係づくりを行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
情報提供はあるが、情報が不十分で本人が必要としている支援、家族が必要としている支援のズレがあったり、曖昧になっている。 全職員に情報がいきわたっていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
医療的なことも含め、事前に情報提供を依頼し、職員に情報提供を行い、職員が知りたいと思う情報を把握し、初回訪問を行っていく。 初回訪問、カンファレンスに職員も同行できる体制を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 5 日 (18:00 ~19:30 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		3	7	1	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	5	1	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		3	8		11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		6	5		11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

本人との関わりの中で、話の傾聴・想いに寄り添う関わりがもてている。  
「～したい」の把握をミーティングを通じて共有している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

アセスメント不足や意識しての関わり不足、十分に想いを引き出せていない。  
ミーティングは行っているが、全職員の共有に行き渡っていない。  
ゴールが不確かであり、把握・情報の共有不足もあり、振り返り評価も不十分である。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

日々のミーティングだけでなく、プランの共有、モニタリングが十分に行えるように事業所内カンファレンスの日程を決めて行うようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 5 日 (18 : 00~19 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?		2	6	3	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	9	1		11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		2	9		11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	7	3		11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	5	5		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
2・4 に関し状況の変化に合わせて情報を交換し職員間で共有できている。日々の生活援助に関しては都度状態の変化に応じて情報交換を実施し、職員間で共有はできている。ちょっとした変化も記録に残すようにしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
以前の暮らしよりも今後の生活の方に視点がいつてしまう 詳細まで記録にのせていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
情報収集すべき項目と視点を共有 担当に情報を集める流れをつくる	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 5 日 (18 : 00～19 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		5	6		11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	3	6	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		7	4		11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?			8	3	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人のライフスタイルやこだわりについては家族との連絡帳等を有効活用できている。又、初回アセスメントで地域との関わりについて本人やご家族からある程度情報を得ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域と本人の関わりが把握できていないケースもある。又、情報が得られても家族・本人の希望で関わりたくないや、逆に地域の方々が距離を置いている場合もありアプローチに悩んでいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域と関わって情報を集める 本人から聞いた交友関係やよく通ったお店等を記録していく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 5 日 (18 : 00～19 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		2	8	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	6	4		11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?		5	6		11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		7	4		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>日々の変化やその時の本人のニーズに関しては 2・4 情報収集・ミーティングにより適切な対応ができています。又、地域の資源の活用に向けて地域との関わりを出来る範囲で取り組んでいる。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>地域との関わりが薄い為、資源の活用が出来ている。又、地域の資源についての地域資源マップ等の活用が出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>地域に対して認知度を上げる。 積極的に挨拶をし、地域活動に参加していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 5 日 (18:00~19:30)

6. 連携・協働

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		3	6	2	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2	3	6	11
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		5	3	3	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		5	3	3	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>事業所としては、地域との関わり他機関との連携は事業所内行事の参加の声掛けや祭りや奉仕活動など地域行事の参加・研修や地域ケア会議を通じて行っている。少しずつ地域の人が遊びにこられるようになり声をかけてくれるようになった。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>勤務体制や家庭の事情等により一部のスタッフの参加が多く全スタッフではなく偏りがある。情報はあがるが漠然としていて、「いつしているのか」「どういう内容なのか」関わっていない職員は解らない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>限られたスタッフにならないように地域との関わり・行事の参加をスタッフに周知する。地域との交流の報告を周知していく。各機関の窓口や担当・利用者の区域 (避難場所等も含めて) 社会資源表・マップを作成していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 5 日 (18 : 00 ~ 19 : 30)

7. 運営

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?		8	3		11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		7	3	1	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	5	1	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		4	7		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 行事参加や運営推進会議にて意見の交換ができている。事業所として関わっている。 日々のミーティングや月一回の事業所のミーティングで意見交換を行うことはできている。又、 回覧板などで地域等の行事へも参加ができている。
--------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 運営推進会議に参加している人は関わっているが、個人で見ると関わっていたりいなかったりという温度差がある。
---------	----------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 年間を通じて、運営推進会議や地域ケア会議・地域の行事等に順番に全職員が一回以上参加できるようにしていく。
---------------	-------------------------------------------------------------------



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 5 日 (18 : 00～19 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	5	4	1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3	7	1	11
③	地域連絡会に参加していますか		2	2	7	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		3	5	3	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 個々に年間の研修を設定しておりスキルアップ委員会等の研修情報を参照し各自に任せて参加している人も多い。
--------	--------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 人員配置や研修開催の曜日や時間帯により又、家庭の事情により時間外に参加できるスタッフとできないスタッフがいる。
---------	-------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 業務体制上気をつかい参加しにくいいため研修参加の目標を決定し管理者を通じて参加を促してもらう。 内部研修の充実 (事業所ミーティングにて開催)
---------------	-----------------------------------------------------------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 1 月 5 日 (18 : 00 ~ 19 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	4			11
②	虐待は行われていない	8	3			11
③	プライバシーが守られている	2	9			11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	4	4	1	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	7	3		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束と虐待の事例はなく全職員がいしきしている。プライバシーに関しては、比較的高い意識ができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
成年後見制度については一部を除き知識がほとんど無く理解出来ていない。個人情報の管理は時として配慮が乏しい時がある。原因として忙しい時間帯等に発生しやすくなっている。身体拘束や虐待等意識が高いが、どこまでかの範囲か完全ではない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
個々の理解に応じて研修参加や有識者を招いての勉強会等の開催をする。	